第１号様式別紙１

年　　　月　　　日

江戸川区長　殿

所在地又は住所

法人名又は氏名

代表者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

障害者雇用状況計算書及び現況届出書

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①  計算基準日 | ②  労働者数 | ③  短時間労働者数 | ④  ②のうち障害者数 | ⑤  ③のうち障害者数 | ⑥  障害者数（短時間労働を含む）  ④＋（⑤×0.5） | |
| 年　　月　　日 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | |
| ⑦身体障害者、知的障害者及び精神障害者の数 | | | | | | |
| ㋑  重度身体障害者数 | ㋺  重度身体障害者以外の身体障害者 | ㋩  知的障害者数 | ㋥  知的障碍者である短時間労働者数 | ㋭  精神障害者数 | ㋬  精神障害者数である短時間労働者数 | |
| 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | 人 | |
| ⑧ | ④＋（⑤×0.5） | ×100 | ⑨ | ㋑＋㋩＋(㋥×0.5)＋㋭＋(㋬×0.5) | | ×100 |
| 障害者雇用割合 | ②＋（③×0.5） | 重度障害者等割合 | ④＋（⑤×0.5） | |
|  | ％ | |  | ％ | | |

【記載上の注意】

１　この表における障害者は、障害者の雇用の促進等に関する法律に規定する障害者とする。

２　この表における労働者及び短時間労働者（１週間の所定労働時間が20時間以上30時間未満の者）は、１年以上継続して雇用されることが見込まれる者を対象とする。

３　①欄は、申請日から遡って１か月以内の日とすること。

４　②欄、④欄及び⑦欄のうち㋑、㋺、㋩及び㋭は、短時間労働者の数は含めないこと。

５　⑥欄「障害者数」は、５人以上であることを要する。

６　⑧欄には、⑥欄「障害者数」を②欄「労働者数」と③欄「短時間労働者数」に２分の１を乗じて得た数を合計して得た数で除し、100を乗じて得た数（小数点以下切捨て）を記入すること。なお、その割合が20％以上であることを要する。

７　⑨欄には、⑦欄のうち「㋑重度身体障害者数」と「㋩知的障害者数」と「㋥知的障害者である短時間労働者の数」に２分の１を乗じて得た数と「㋭精神障害者」と「㋬精神障害者である短時間労働者数」に２分の１を乗じて得た数を合計して得た数を⑥欄の「障害者数」で除し、100を乗じて得た数（小数点以下切捨て）を記入すること。

なお、その割合が30％以上であることを要する。

８　②欄から⑤欄まで及び⑦欄の記載事項については、その事実を証明するに足りる書類（労働者名簿、賃金台帳、身体障害者手帳の写し等）を添付すること。